

だ み よ く り に

No.715 令和3年7月1日発行



未来への過程 園長 和田美佳

色とりどりの紫陽花がきれいに咲き誇る季節となりました。花々には、時代や状況、感情に左右されず、常にきれいに咲き、凛とした強さを感じます。そんな凛とした強い心持ちでいたいものです。

今年度もあっという間に3ヶ月が経ちました。6月はコロナに負けず、行事が盛りだくさんでした。

その一つが「幼保こ小連絡協議会」です。幼稚園・保育園・こども園・小学校の地域の先生方が集まって情報共有する機会があり、参加してきました。柏第一小学校一学年の先生からお聞きした話を紹介します。

入学前にできるといいこと・のり（液体タイプ）：押す力加減で量の調節をできるようにする・ハンカチ：ポケットから出し畳んでしまう・雨の日の傘：ねじって紐をとめる・レインコート：畳んで袋に入れる・果物の皮をむく・カップゼリーの蓋をとる……これらができると入学後困らないとアドバイスをいただきました

どれも「自分の身の回りのこと」「指先を使う動き」ですね。実はこの2つ、みくに学園でも大事にしているモンテッソーリの「日常生活の練習」という分野でもあります。まずは、「にぎる」という動きから指先をたくさん使い、三本指の圧力を高めることができます。にぎるからつまむ、通す・折る・切る・貼る、そして、それが「自分の身の回りのことをすること」に繋がります。園内でも教具や日々の活動を通し

て身につけていきます。ご家庭でもできることを見つけてチャレンジしてみるのもよいと思います。

私たちはお預かりしている乳幼児期の数年のことだけではなく、お子さまの十年後、数十年後……を考えています。小学校入学がゴールではありませんが、「今」がお子さまの未来への過程となりますので、少し先を思って過ごしてみるのも一つです。

そして、6月は幼児クラスの参観日を無事に終え、保護者の方にお子さまや園内の様子を見ていただけてほっとしました。乳児クラスの日々のお便りはもちろんのこと、参観日を通して、やはり、教育保育は園の職員だけで成り立つものではないことを改めて実感しました。参加された保護者の方々から安堵や成長を喜ぶ声をたくさんいただきました。私たちは、ご家庭と一緒にしてお子さまの成長を共有し、喜び合って成り立つものです。また今月も園内をまわりながらお子さまの色々な姿、成長を発見するのが楽しみです。昨年の今頃を思うと、こうして子どもたちと一緒に過ごし、成長をより身近に発見できることの幸せを感じます。これからも保護者の方とお子さまの色々な姿を共有していきたいと思います。

柏市内でRSウイルスやノロウイルスが流行っているそうです。園内でも引き続き感染症対策に努めてまいります。集団生活の場ですので、今後も対策へのご理解ご協力をよろしくお願いいたします。